

日時：令和8年5月29日（金）15:00～

場所：由良小学校1階校長室

参集範囲：由良小中学校学校運営協議会委員、学校関係者、教育委員会

**【委員からの主な意見】**

●統合時期に関する誤解と不安

- ・「統合はもう決まっている」という噂が広がり、家を建てる計画を変更した家庭もある。
- ・統合は反対があれば見直されるのか、決定プロセスが不透明に感じる。
- ・広報の内容が「すぐ統合される」と受け取られた。
- ・正しい情報を随時更新し、誤解が生まれないように発信してほしい。

●地域コミュニティと学校の役割

- ・由良は校区が広く、統合は簡単ではない。
- ・小学校がなくなると地域が寂れ、コミュニティの中心が失われるとの懸念。
- ・新しい校舎は地域資源として活用できるはず。

●過去の移転・建て替え議論の経緯

- ・以前の移転計画は、住民の反対と災害の影響で中止された。
- ・当時は「中学校敷地に建てれば小中一貫校として残せる」という意見もあった。

●教育環境・学校規模に関する意見

- ・複式学級は望ましくないという意見がある。
- ・集団教育も大切だが、低学年のうちは、小規模で安心・安定した環境が良いという声もある。
- ・小中一貫校の可能性を検討してほしい。
- ・「海に見える学校」として、島外からも選ばれる学校づくりができるのではないか。

●住民の要望と意思決定への期待

- ・統合ありきではなく、A案・B案など複数案を提示してほしい。
- ・地域の意見を十分に反映してほしい。
- ・保護者はスクールバスや送迎の心配が大きい。
- ・中長期的な見通しを丁寧に説明してほしい。